

学校だより

第18号 ひたちなか市立勝倉小学校
令和8年10月16日（金）発行
児童数 285名 実家庭223戸



3年生 遠足 笠間で秋の一日を楽しみました

延期になっていた授業参観を10月13日に実施いたしました。多くの保護者の皆様にご出席いただき感謝申し上げます。また、同日に行われたPTA評議委員会では、ふるさとまつりについての具体的な話合いがもたれました。お忙しい中ご協力いただき、ありがとうございました。

さて、10月6日（火）に3年生が笠間方面に遠足に行き、秋の一日を満喫しました。

【製陶ふくだ・手ひねり体験】→【陶芸美術館】→【あそびの杜】

200年以上の歴史を誇る窯元で手ひねり体験をしました。子供たちは、「大きいお皿を作りたい」など、思い思いの考えをもち一生懸命粘土と向き合っていました。12月頃、焼き上がった作品が学校に届く予定です。陶芸美術館では、土器のキャラクター・どきおくんが笠間焼について説明する映像を鑑賞した後、クラスごとに美術館をまわりました。芸術に触れた後は、青空の下でお弁当タイム。笠間芸術の杜公園あそびの杜では、ロング滑り台やフワフワドームで汗だくになって遊ぶ子供たちの姿がみられました。



子供たちの感想を紹介します。

製陶ふくだでは、コップを作りました。何色になるのか楽しみです。美術館ではビデオをみました。公園では白いトランポリンで遊んで楽しかったです。また、個人でも行きたいです。
W・Kさん

私は手ひねり体験でお花型のお皿を作りました。最初は陶土が柔らかくて形が崩れて難しかったけれど、先生が作り方のコツを教えてくれたから上手に作れました。今度はろくろできれいに作りたいです。
N・Mさん

「アンパンマン」

10月13日の後期始業式で、校長から子供たちに「アンパンマン」の話をしました。一部抜粋して紹介します

「アンパンマン」は、特別カッコよくないし、腕力は強くないですね。でも、小さい頃みんなも大好きだったと思います。アンパンマンは正義の味方ですが、パンチやキック（腕力）でとことん悪者（バイキンマン）をやっつけるのではなく、困っている人を助けたり、お腹をすかせた人に自分の顔を差し出したりします。「強くて格好いい」というより「ちょっと格好悪いけどやさしい」のですね。

「アンパンマン」のアニメをつくったやなせたかしさんは、戦争で本当に食べるものがなく、辛い経験をしました。だから、困っている人がいたら自分の顔をちぎって食べものを分けてあげるアンパンマンを思いついたのだそうです。そして、本当の正義の味方は、力が強かったりけんかが強かったりするのではなく、困っている人を助け、親切にできる、すぐ近くにいる普通の人、と言っています。みなさんはどうですか？アンパンマンのように困っている友達がいたら優しい言葉をかけていますか？友達の嫌がることを言ってトラブルになることはないですか？みんなが「アンパンマン」のような正義の味方になれば、学校生活はさらに楽しくなると思います。